

保健福祉企画総務課長 様

中央図書館長
永田 朱美

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、令和5年10月26日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	中央図書館バリアフリー改修事業	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
<p>【点字ブロック等】</p> <ul style="list-style-type: none">・既存の屋内点字ブロックの色と周辺床材の色は。 点字ブロックはやはり黄色がよい。黄緑のカーペットだとコントラストがあまり目立たない。・2階の点字ブロックが、館内案内板への誘導を含め見当たらない。・2階フロアを職員が誘導するのであれば、エレベータから2階カウンターまでの点字ブロックは必要では。・2階エレベータを降りてから壁面触知図案内板まで点字ブロックは設置するか。	<ul style="list-style-type: none">・点字ブロックはライトグレー、周辺床材は1階一般コーナーは青、児童コーナーは黄緑、2階は緑です。 点字ブロックの色については検討します。・2階フロアは職員が誘導することを想定しており、点字ブロックはエレベータや階段前など危険箇所のみとしています。・1階カウンターでご用をお聞きして人的対応を行うことも考慮し、現状の範囲での改修を考えていますが、2階エレベータを降りてすぐの壁面へ触知図案内板の設置を検討します。・設置を検討します。	

・ 2階の多目的トイレ前までの点字ブロックの設置が望ましいが、それが難しいのであれば、トイレ入口の触知図サインの前の場所だけでも点字ブロックを設置してほしい。

・ 2階の人がいるカウンターから案内板は確認できるか。
2階案内板からカウンターまで点字ブロックが必要ではないか。
カウンターまでの点字ブロックを敷かないのであれば、2階に視覚障害者が誤って上がってしまった場合の対応について、マニュアルを整備するなど、人的対応の方法を考えておいてほしい。

・ 一般用男子トイレ、女子トイレまでの点字ブロックが必要では。

・ バス停から図書館までの点字ブロックが色あせている。また、外構の点字ブロックが色あせていている。

・ 外構の点字ブロックに雑草が生えているので取っていただきたい。

・ 1階エレベータ前と対面朗読室前の間の点字ブロック2個分は点状ではなく線状ではないか。

【トイレ全般】

・ 荷物掛けフックは1,400mmの高さに真っすぐな形のものと、頭を打つ可能性があるがあるので、L字型のものの方がよい。

・ トイレに設置するフックの高さは1,400mmではなく、1,200mmの高さと1,600mmの高さに付ける方がよい。特に多目的トイレで1,400mmだと、車椅子利用者は高くて手が届かない。

・ 設置を検討します。

・ 2階の階段を上った場所にある案内板は、レファレンスカウンターから確認できます。2階案内板からレファレンスカウンターまでの点字ブロックは予定していませんが、マニュアルを整備するなど人的対応を検討します。
なお、エレベータを降りてすぐの壁面へ設置を検討している案内板は、視聴覚ライブラリーの窓口から確認できます。

・ 設置を検討します。

・ 図書館の敷地外については担当課にご意見をお伝えします。図書館の敷地内については塗り直しを検討します。

・ 除草の対応をします。

・ 適切に修正します。

・ 安全を確保できるよう検討します。

・ 適切な高さとなるよう検討します。

・トイレに設置するL字型手すりの高さは、便座から250mm～300mmの高さが標準と思う。また、手すりから便器までの距離は便座の中心から350mmくらいがよい。

・一般トイレに高齢者に付き添って入れられるよう、ドアを外開きにしてほしい。

・男子トイレにもベビーチェアがあった方がよいのでは。

【多目的トイレ】

・多目的トイレの明かり窓は、すりガラスで中が見えない材質のものにしてほしい。上の方に四角い窓があればよい。

・ユニバーサルシートの位置は変わるのか。以前利用した際にユニバーサルシートがあり、鍵が閉められないことがあった。

・縦手すりは付かないのか。

・鍵は非常時に外から開けられるものか。

・扉は止まるタイプか。

・扉を開けて止まった後、軽い力で閉めることができるか。

・フィッティングボードを付けてほしい。

・小物を置くところを設置してほしい。

・適切な高さ、距離となるように、製品の選定や配置を検討します。

・令和3年度の改修で、空間上変更可能なトイレは外開きに変更しており、現状以上の変更は予定していません。

・ベビーチェアは多目的トイレに設置しており、男子トイレ、女子トイレには予定していません。

・計画しています。
材質や位置はプライバシーに配慮したものとします。

・ユニバーサルシートは後付けで設置していることもあり、空間的に限界があり、配置変更は困難です。鍵の形状変更により、鍵の閉めやすさを改善します。

・検討します。

・非常時に外から開けられるものを計画しています。

・完全に開ければ止まるタイプを計画しています。

・対応できるよう検討します。

・スペースとの兼ね合いを含めて検討します。

・検討します。

<ul style="list-style-type: none"> ・オストメイトはお湯がすぐ出るか、ペダル式の大きな汚物入れはあるか。 <p>【サイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内案内板の高さは車椅子の方も見やすいものか。ある程度の高さは必要。 ・正面玄関入ってすぐ右にソファがあるが、視覚障害者がそこで休みたいと思った時に、ソファがあることが分かるようにしてほしい。 ・対面朗読室の点字室名サインは1.4mでは高いので、1.3mが良いのではないか。 ・対面朗読室の点字室名サインの表記は正しくないのでは。 ・対面朗読室の室名サインや書架サインにルビを振ってほしい。 ・書架サインは文字の縁に白色を入れたらもっと見やすくなるのでは？ 文字の見やすさについては、色弱の方の見え方が分かるアプリがあるので、確認してほしい。背景色として水色は大丈夫と思うが、緑色だと黒い文字が浮き出てこない可能性があると思う。 ・書架サインはUDフォントにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お湯は比較的すぐ出ます。 ペダル式の大きな汚物入れは設置しています。 ・車椅子の方の利用にも配慮できるよう検討します。 ・検討します。 ・1.3mでの対応を検討します。 ・適切に修正します。 ・ルビを振るように検討します。 ・色弱の方の見え方を確認の上、文字の縁に白色を入れるなど、文字が見やすくなるよう検討します。 ・UDフォントを使用するようにします。
--	--